

デジタル庁における ベース・レジストリの取組状況について

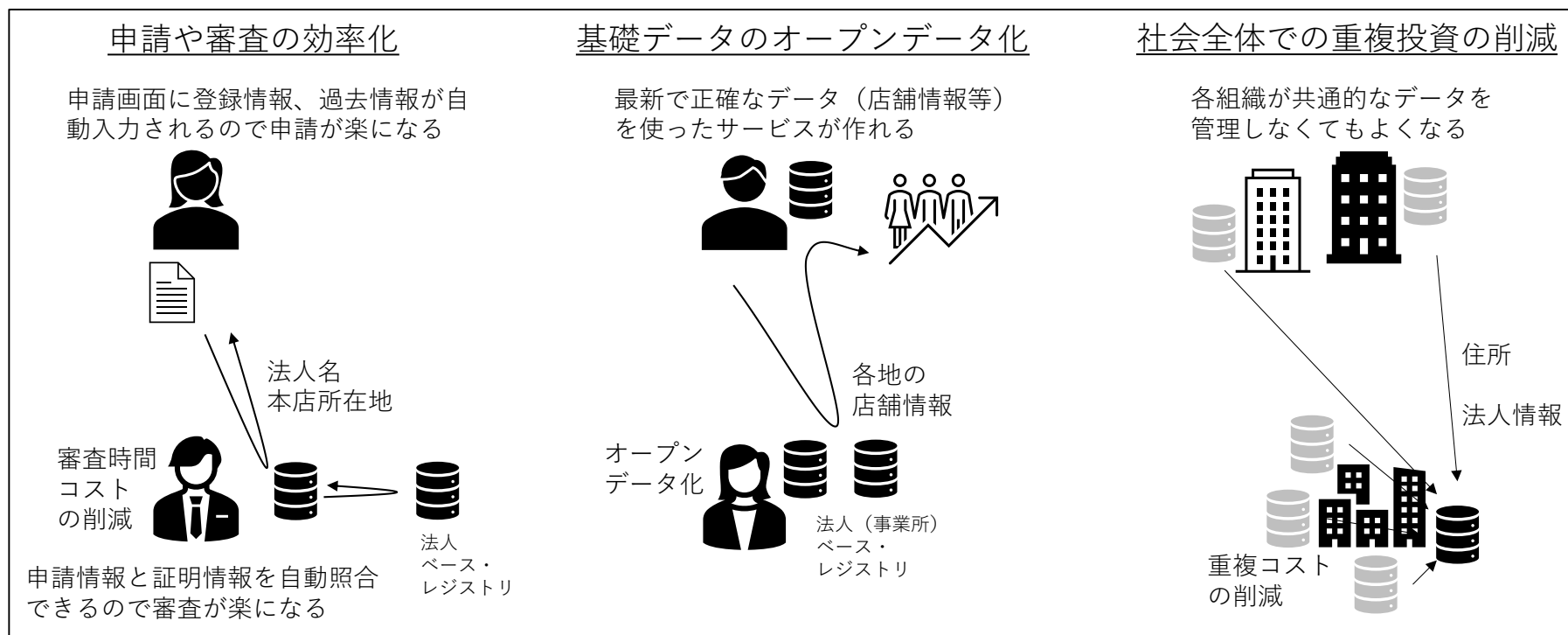
公共施設、制度情報の集約、利活用

Digital Agency

ベースレジストリとは何か 1

- ベース・レジストリとは、公的機関等で登録・公開され、様々な場面で参照される、人、法人、土地、建物、資格等の社会の基本データであり、正確性や最新性が確保された社会の基幹となるデータベース。
 - 日本では台帳等が相当する場合が多い。（クローズデータとオープンデータがある）

法人のベース・レジストリの効果例



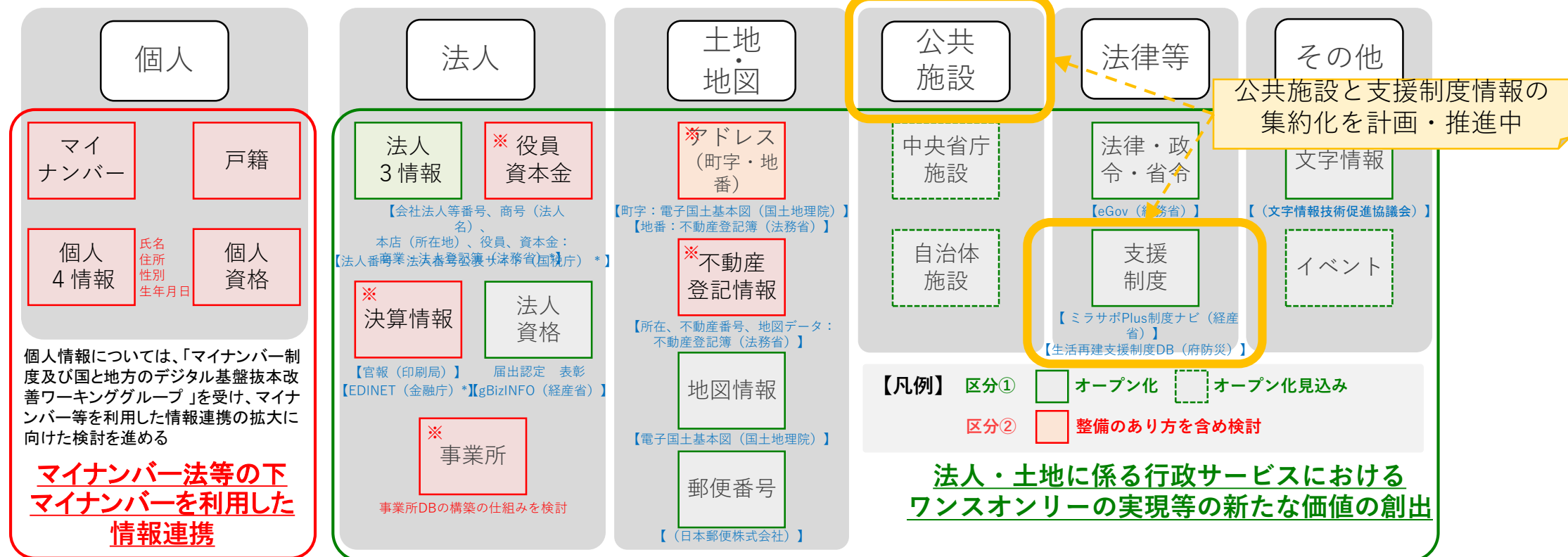
※システム構築費用の削減も実現できる

ベースレジストリとは何か 2

- 2021年5月に内閣官房がベース・レジストリを指定。整備を推進中。

ベース・レジストリを指定対象データ

〔灰色はデータ戦略タスクフォース第一次とりまとめベース・レジストリロードマップの区分〕



※具体的なデータの活用・整備方法等について要調整 *既にgBizINFOと連携済みでありgBizINFOの活用も検討中

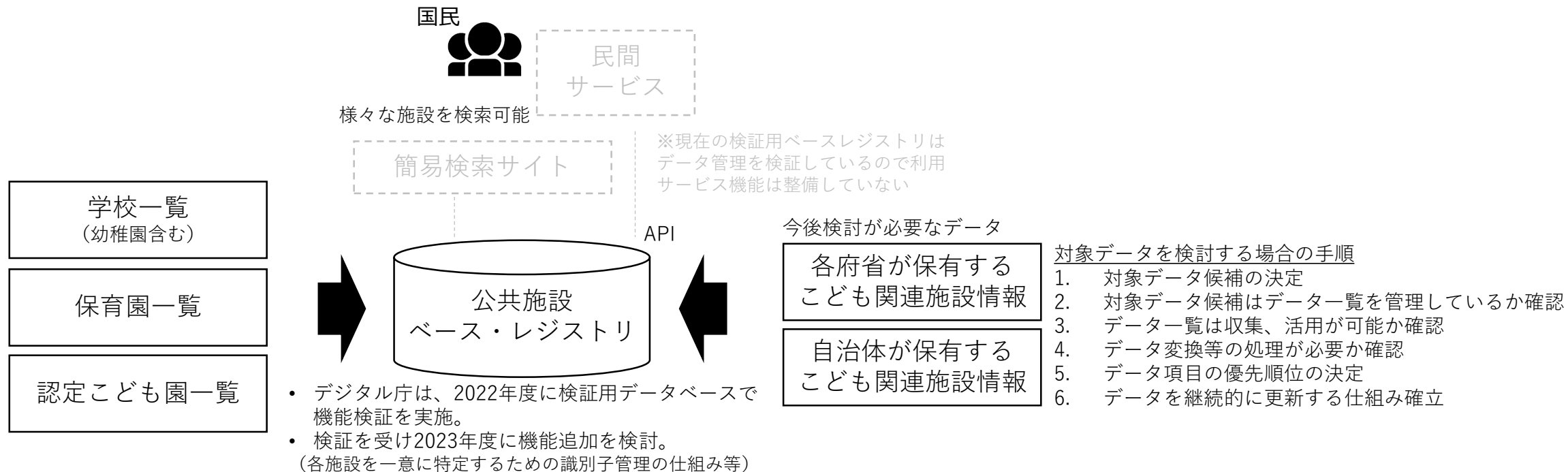
公共施設ベース・レジストリの概要

- 目的
 - 公共サービス拠点の情報集積を図る
 - ・ 手続き拠点の確認
 - ・ 公共サービス提供拠点の紹介
- 対象施設
 - 行政機関による直営施設
 - 届出等により行政機関がリスト化している公共サービス施設
- 実施内容
 - 施設情報の収集と集約ファイルの公開
 - ・ 2022年度は登録機能と検索機能は含まない。
 - › Web公開情報の自動収集による登録と民間活用での検証を実施。

こども関連施設を登録する場合のイメージ

- 公共施設ベースレジストリに、子ども関連情報を集中登録することが考えられる。

ベース・レジストリのイメージ



制度ベース・レジストリの概要

- 目的

- 行政機関の支援制度情報の一元的集約
 - ・ 国・自治体の支援制度の一元的検索

※支援制度とは、給付金制度、相談等の行政サービス

- 対象制度

- 府省庁・自治体提供する支援制度

- 実施内容

- 個人向け支援制度検索サイト「マイ制度ナビ」の公開
 - ・ 個人向け制度登録数：350件
- 府省庁・自治体への制度登録用IDの発行
 - ・ 市区町村へのID発行は未実施
- ぴったりサービスとの連携
 - ・ ぴったりサービスの子育て関連手続き4分野（母子保健・児童手当・児童扶養手当・保育）をマイ制度ナビで検索から申請までをワンストップ（R4年度中）

こども関連制度を登録する場合のイメージ

- 制度ベース・レジストリに、子ども関連情報を集中登録することが考えられる。
- すでに子どもの貧困対策関連制度については、マイ制度ナビへの登録を関係省庁へ依頼中。
 - 12/14内閣府子どもの貧困対策担当とデジタル庁の連名で事務連絡を通知

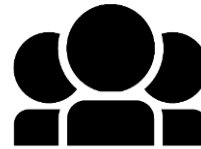
ベース・レジストリの利用イメージ



検索



国民



自分に必要で活用できる
市区町村、都道府県、国の支援制度を一元的
に確認できる

